

## 役員に関する申し合わせ事項

(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部

2019.4.1

	役職	定年	任期	資格・条件・退任	備考
1	部長	なし	定めない	教育職にあること 理事長、事務長などになった場合は、職を退く 理事長校長は可	
2	副部長	なし	定めない	教育職にあること 理事長、事務長などになった場合は、職を退く 理事長校長は可	
3	委員長	65	2期4年再任可	高校に在職していること	
4	監事	65	2期4年再任可	高校に在職していること	
5	相談役	65	2期4年再任可	教育職にあること。理事長、事務長などになった場合は、職を退く	
6	顧問	なし	終身	部長・副部長・委員長・相談役・事務局長経験者で部長が承認	
7	参与	なし	終身	専門委員会委員長、常任委員経験者(2期)	
8	常任委員	65	2期4年再任可	地区の推薦、部長の承認	
9	審判委員長	65	2期4年再任可	原則として、全国組手審判員・地区形審判員取得者	
10	審判副委員長	65	2期4年再任可	原則として、全国組手審判員取得者	
11	強化委員長	65	2期4年再任可	日本スポーツ協会コーチ3	
12	強化副委員長	65	2期4年再任可	日本スポーツ協会コーチ3	
13	指導委員長	65	2期4年再任可	日本スポーツ協会コーチ1	
14	指導副委員長	65	2期4年再任可	日本スポーツ協会コーチ1	
15	事務局長	65	2期4年再任可	高校に在職していること	
16	事務局次長	65	2期4年再任可	高校に在職していること	
特	大会審判員(全国総体、全国選抜)	65	60歳以上は、1ヶ年間	60歳以上は、有資格者(全国組手審判員)を単年度委嘱する 高校に在職していること 前年度高体連空手道部の全国審判講習会または、当年度JKF審判講習会を受講していること	